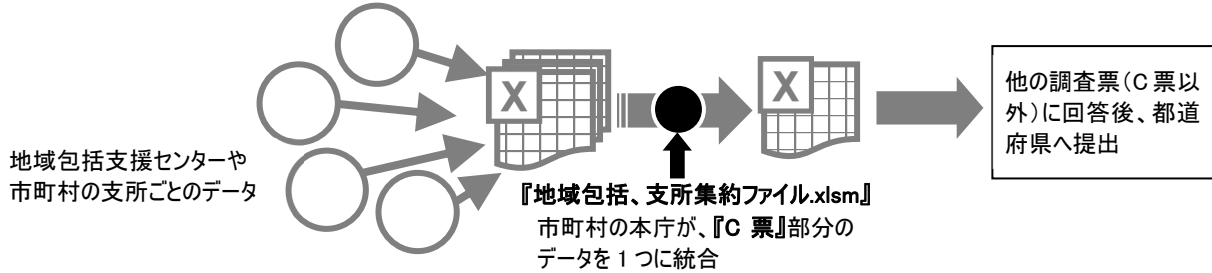


## 「高齢者虐待防止法に基づく対応状況等に関する調査」 『地域包括、支所集約ファイル.xlsm』 の操作方法

- 『法に基づく対応状況調査.xlsx』のC票(養護者による高齢者虐待対応)部分のデータは、地域包括支援センターや支所ごとに入力した後、『地域包括、支所集約ファイル.xlsm』によって自動的に集約することができます。
- このファイルの中継して、基本となる本庁のファイル(都道府県から送付された『法に基づく対応状況調査.xlsx』)へ地域包括支援センターや支所ごとの回答データが自動で転記され、1つに集約されます。
- 地域包括支援センターや支所のファイル以外に、分担して入力したファイルの1つのファイルへの集約も可能です。



※注意※ 『法に基づく対応状況調査.xlsx』のC票は、初期状態で1,000行(1,000人)分のデータが入力できます。集約作業によってこの数を超える場合は、次の場合以外は、自動で回答行が追加されます。

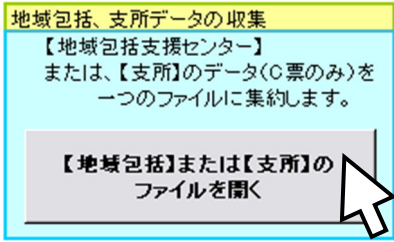
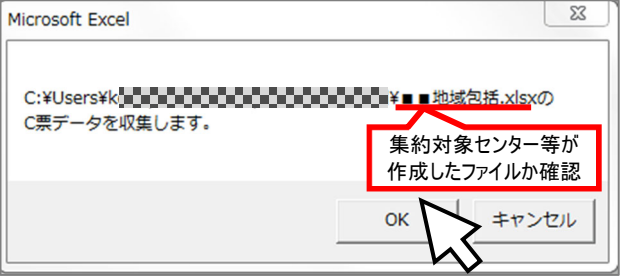
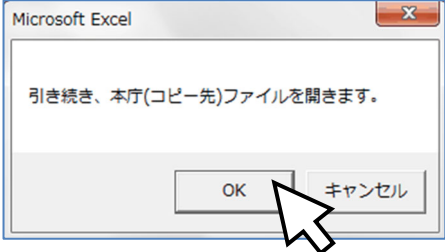
(自動で追加されない場合)

- ①本庁側ファイルに空白行がない場合(データがちょうど1,000件の場合等)
- ②集約作業の過程で上記①の状態になった場合

上記①②の場合はエラー表示が出ます。別紙記入要領のp.40～「回答行を追加・削除したいとき」にしたがい、集約する本庁側ファイル内の未入力状態の回答行を、1行以上追加してから作業してください。

### ■ 操作の手順

操作手順	操作内容
<p>① 『地域包括、支所集約ファイル.xlsm』を開きます。</p> <p>○画面上部に右上図のような「セキュリティの警告」が表示された場合、「コンテンツの有効化」をクリックしてください。</p> <p>○画面上部に右図のような「セキュリティリスク」が表示された場合、本 Excel ファイルを一度閉じ、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本 Excel ファイルを右クリックして「プロパティ」を選択</li> <li>2) その後の表示内で「全般」タブ内下部にある「セキュリティ:このファイルは他のコンピュータから～」に示されている「許可する(K)」にチェックを入れて、「適用」→「OK」の順にクリックを行った後、ファイルを開き直してください。</li> </ol>	

<p>② 「【地域包括】または【支所】のファイルを開く」ボタンを押します。</p> <p>※集約対象のファイルを同一フォルダ等にまとめておき、重複しないようにファイル名を整理しておく、作業がしやすくなります。</p>																											
<p>③ 地域包括支援センター、支所の回答データファイルを指定します。</p> <p>○この時、選択したファイルが正しいか確認します。間違っていたら「キャンセル」を押し、やり直してください。</p>																											
<p>④ データを集約する本庁のファイルを指定します。</p> <p>○都道府県から送付された「法に基づく対応状況調査.xlsx」（もしくは同ファイルの名前を市町村名に変更したもの）を指定します。</p>																											
<p>⑤ プログラムが実行され、地域包括支援センター、支所の回答データが本庁データにコピーされます。</p>	<p>※プログラム実行中に、「互換性のチェック」が表示されることがあります。「続行」をクリックして進んでください。</p>																										
<p>⑥ 収集したデータの行数、収集したファイル名、日時が一覧表に記録されます。</p> <p>○手順③④で使用した地域包括／支所ファイル、及び本庁ファイルは自動で閉じます。</p>	<p>収集データ一覧</p> <table border="1" data-bbox="815 1283 1425 1406"> <thead> <tr> <th></th> <th>収集した行数</th> <th>【地域包括支援センター】または【支所】のファイル名(コピー元)</th> <th>取得日時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>18</td> <td>C:\sample\■■■地域包括.xlsx</td> <td>2018/7/1 11:25</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		収集した行数	【地域包括支援センター】または【支所】のファイル名(コピー元)	取得日時	1	18	C:\sample\■■■地域包括.xlsx	2018/7/1 11:25	2				3													
	収集した行数	【地域包括支援センター】または【支所】のファイル名(コピー元)	取得日時																								
1	18	C:\sample\■■■地域包括.xlsx	2018/7/1 11:25																								
2																											
3																											
<p>⑦ 本庁ファイルにデータがコピーされたことを確認します。</p> <p>○本庁のファイルを開くと、地域包括支援センター、支所が作成したデータがコピーされていることを確認できます。</p> <p>○⑥の収集データ一覧にある番号の色と、本庁ファイルにコピーされたデータの入力欄冒頭列の色が同じになっています。</p> <p>※すべての集約対象ファイルについて、②～⑦までの作業を行ってください。</p>	<table border="1" data-bbox="903 1507 1414 1933"> <thead> <tr> <th colspan="2">重要注意事項(必須項目)</th> </tr> <tr> <th>同一家庭における複数の被虐待者の存在</th> <th>対応時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>複数被虐待者がいるうち1人目</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>複数被虐待者がいるうち1人目</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>複数被虐待者がいるうち1人目</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>複数被虐待者がいるうち1人目</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> <tr> <td>単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例</td> <td>○本調査対象年度内に通報等を受理した事例</td> </tr> </tbody> </table> <p>収集データ一覧の番号の色とコピーされたデータの色は同じになります。</p>	重要注意事項(必須項目)		同一家庭における複数の被虐待者の存在	対応時期	複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例	単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例
重要注意事項(必須項目)																											
同一家庭における複数の被虐待者の存在	対応時期																										
複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
複数被虐待者がいるうち1人目	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										
単独、又は虐待ではない／判断に至らなかった事例	○本調査対象年度内に通報等を受理した事例																										

